

- 問1 中国の歴史書に記されている、5世紀頃に南朝へ朝貢を行ったヤマト王権の5人の王をまとめ何という？
- 問2 熊本県から出土した鉄刀の銘文に漢字が刻まれており、当時の日本で漢字が使われていたことを示す古墳を何という？
- 問3 埼玉県行田市の埼玉古墳群のひとつで、金象嵌の銘文が刻まれた鉄剣が出土したことで知られる古墳は何という？
- 問4 5世紀ごろ、渡来人によって大陸から日本へもたらされた、記録を可能にする文字体系を何という？
- 問5 5世紀ごろ、百済の博士として日本に派遣され、漢字とともに儒教を伝えた人物は誰？
- 問6 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？
- 問7 6世紀、百済から日本へ正式に伝えられ、日本の政治や文化に大きな影響を与えた宗教を何という？
- 問8 5世紀ごろ、日本に漢字や経典を伝えたと言われる、百済から来た人物は誰？
- 問9 円形と方形を組み合わせた鍵穴のような形をしている、古墳時代に作られた日本最大規模の墓を何という？
- 問10 埼玉県稲荷山古墳から出土した鉄剣に、その名が刻まれているヤマト王権の最高権力者は誰？
- 問11 6世紀半ばに、日本の欽明天皇へ仏像や経典を贈り、仏教を公式に伝えた百済の王は誰？
- 問12 5世紀後半にヤマト政権の最高権力者が用いた称号を何という？
- 問13 ヤマト王権が、軍事的な指揮権を認めてもらうために使者を送り、鉄資源などの確保を目指した地域はどこ？
- 問14 4世紀から7世紀にかけて近畿地方を中心に勢力を広げた勢力を何という？
- 問15 古墳の内部に死者の権威を示すために納められた鏡などの品々を何という？
- 問16 稲荷山古墳などの出土品に名前が刻まれ、その支配が九州から関東まで及んでいたとされる大王は誰？
- 問17 中国から軍事的な指揮権を認められ、国内での権力強化を図った王たちの総称を何という？
- 問18 大阪府に位置する、日本最大の前方後円墳として世界文化遺産にも登録されている古墳を何という？
- 問19 儒教の伝来とともに日本に広まった、孔子の教えを記した書物を何という？
- 問20 5世紀ごろ、日本へ移り住み、高度な技術や文化を伝えた人々が由来した朝鮮半島の国家を何という？